

サイドバイサイド



【みんなですすめよう男女共同参画】

受講者
募集

男女共同参画社会づくりセミナー

テーマ

「世代を超えて—絵本の読み聞かせ」

絵本は、人生にとってかけがえのないもの。子どもの頃は夢を、大人になった時はやすらぎを与えてくれます。人は、お気に入りの本を3度読み返すと言います。

この素敵な絵本を通じて、子どもたちと交流ができれば素晴らしいと思いませんか。

このセミナーでは、絵本の読み聞かせの中から、あなたが忘れかけていたもの呼び戻していきます。

■日時／3月28日(木)午後1時30分～4時

■場所／外前野記念会館ハーモニー・学童クラブ訪問

■対象・定員／町内在住・在勤の方・20名

■費用／無料(持ち物：なし)

■講師／今井 佳江氏(東洋医療福祉専門学校校長)

■申込み／3月15日(金)までに、企画財政課(☎991-1815)へ。



人権 それは 愛

問合せ／教育文化振興課☎ 990-9011
企画財政課☎ 991-1815

ふるさとへの思い

うさぎ追いし かの山
こぶな釣りし かの川
夢は今も めぐりて
忘れがたき ふるさと

いかにいます 父母
つつがなしや 友がき
雨に風につけても
思いつづる ふるさと

こころざしを はたして
いつの日にか 帰らん
山は青き ふるさと
水は清き ふるさと

(唱歌「故郷(ふるさと)」)

この歌を口ずさむと、四季折々の自然の風景の美しさなど、自分の生まれ故郷を思い出す方が多いのではないのでしょうか。

多数の犠牲者と甚大な被害をもたらした東日本大震災の発生から2年が経過する現在も、長年住み慣れた土地から避難を余儀なくされ、自分のふるさとに帰りたくても帰れない方が大勢います。中には、震災により大切な家族を失った方もいます。

風評に基づく思い込みや偏見から、避難されている方への心無い言動があったと報道されたことがあります。自分のふるさとを口にできない方もいると聞きます。

ふるさとへの思いは、誰にとっても特別で大切な思いです。誰もが自分のふるさとを胸を張って言える世の中にするために、人と人とのつながりを大切にし、周りの人に思いやりの心をもって接することが必要です。